

平成 27 年度(2015 年度) 第 1 回とよなか都市創造研究所運営委員会  
議事要旨

日 時 : 平成 27 年(2015 年) 7 月 7 日(火) 10 時 00 分~12 時 00 分  
場 所 : 生活情報センターくらしかん 3 階 会議室  
出席委員 : 赤尾委員、肥塚委員、砂原委員、泉委員、長濱委員  
事務局 : 浅利市長、足立、福山、泉、藤原、熊本、比嘉、仲谷  
傍 聴 : 0 人

開会

市長挨拶、事務局員紹介

案件(1) 委員長及び副委員長の選出について

- ・赤尾委員が委員長に選出された。
- ・砂原委員が副委員長に選出された。

案件(2) 平 26 年度(2014 年度) 事業報告について

資料: 資料 3「平成 26 年度(2014 年度) 事業報告について」

事務局から資料に基づき説明があった。説明内容は略。以下、質疑応答をまとめる。

- ・委員: 昨年度までの調査研究の成果は、市政にどのように活用されているか。
- ・事務局: 人口推計研究の成果は、総合計画見直しの資料となっている。豊中市の活力・魅力づくりに関する研究は、地域ブランドの基本方針の検討に活用される。沖縄市との共同研究は、関係部局へ引き継いで、今後の施策展開に役立てる予定である。

案件(3) 平成 27 年度(2015 年度) 調査研究について

資料: 資料 4「平成 27 年度(2015 年度) 調査研究について」

事務局から資料に基づき説明があった。

以下、調査計画に関して、テーマごとに質疑応答をまとめる。

#### 「総合計画等の見直しにかかる基礎調査」について

- ・委員：市民意識調査は自由記述が多く、回答が難しい。回収率を上げるために何か取り組みをしているか。内容の検討だけでなく、広報などで信頼度を上げることで回収率をあげられるのではないか。
- ・事務局：今回の調査は研究所単独ではなく、複数部局と調整をはかりながらの調査なので、自由に質問項目を設定できない。それでも項目は当初の7割程度に減らし、表現をわかりやすくするなど、少しでも回収率を上げる工夫をしている。
- ・委員：地区カルテでは、NPOなど市民活動の実績もデータとして加えていないのか。
- ・事務局：市民活動の項目も検討しており、数の把握はできるが、地図情報に落とすことは難しい。
- ・委員：総合計画はハード面が多くなりがちなので、各部局のもっているソフト面のデータを利用できないか。
- ・事務局：地区別に分類できるデータとできないデータ、公開できるデータと出せないデータがある。各部局と調整し、使えるものは活用する。
- ・委員：GISデータはどの程度の頻度で更新するのか。
- ・事務局：GISデータは定期的に更新するが、間隔は決まっていない。

#### 「豊中市の財政構造に関する調査研究（ ）」について

- ・委員：豊中市は今の公共施設の運用体制を継続するのか。民営化のシミュレーションなども検討しては。
- ・事務局：豊中市のデータしかないので断言できないが、近隣市も同じ課題を抱えていると考えられるので、可能な場合はシェアするなどの視点も持って検討する。
- ・委員：財政的には、使われていない施設は閉鎖することになるが、財政をよくすることが市政の最終目的ではないはず。なぜ使われないかの理由を考えることも必要。コンパクトシティに向けて国の支援策もあるはずだが、この資料にはそういった外部の支援策も活用しながら施設をどうするかという文脈もない。
- ・委員：この研究の位置づけにもよる。これは財政構造という観点だけから見たものでは。公共施設活用はまた別に検討が必要な課題。
- ・事務局：市では別途、施設有効活用計画も検討している。この研究は、その基礎資料作成として行っている。研究報告では、目的にその旨を説明する。

#### 案件（４）平成 27 年度（2015 年度）機関誌について

資料：資料 5「平成 27 年度機関誌「TOYONAKA ビジョン 22」Vol.19 について」

事務局から資料に基づき説明があった。説明内容は略。以下、質疑応答をまとめる。

- ・委員：情緒や感性が文系的な視点と書いてあるのは抵抗がある。それ以外の視点もある。
- ・委員：産官学連携が万能薬的に言われているが、失敗例も入れてほしい。公的な機関が発行するのだから、第三者的な視点も必要。
- ・委員：連携から根付いている事例を入れてほしい。大学は学生が入れ変わっていくが、その中でも続いているものにヒントがある。
- ・委員：産官学の三者が全く同等ではないはず。力関係にも視点を当ててほしい。

#### 案件（４）その他

##### 事務連絡

- ・次回第 2 回運営委員会は、11 月頃に開催予定。

##### 閉会